

令和4年度 全国ビジネス文書教育研究協議会 報告

開催日 令和5年2月11日(土) 13時30分から

参加者 徳島商業高等学校 阿部 夏代

1. 開会行事

2. 講話 文部科学省 初等中等教育局 参事官(高等学校担当) 付

産業教育振興室 教科調査官 田中 圭 先生

「商業教育の現状・課題」

高等学校の商業科の学科数 昭和45年(1,201)→令和3年(599)に減少

産業別就業者数 第3次産業の割合 平成12年(65.3%)→令和2年(73.4%)に増加

社会で第3次産業に従事する労働者が大多数を占めているにもかかわらず、高校の商業科の学科数が減っているのはなぜか? ビジネス社会で求められる能力資質(コミュニケーション力・主体性・チャレンジ精神・協調性)を育てる教育活動が商業科で行われていないのではないか? どのようなカリキュラムが必要か、見直す必要がある。

3. ビジネス文書実務検定試験について

(1) 出題方針

- ・新検定となり初年度であったが、合格率は例年並みで特に混乱はなかったと思われる。
- ・今年度は新検定となったため、8月に指導者講習会を実施したが、来年度は開催の予定なし。今後必要に応じて開催することもある。
- ・Webシステムが令和6年度より新システムになる。様々な学校からの要望をできるだけ反映するように努力する。
- ・手引の改訂 「手引第4版」→「手引第4版-2」 大きな変更なし
- ・手引資料等は2月20日に全商HPにアップ予定
- ・令和5年度 第70回全国高等学校ワープロ競技大会

令和5年8月3日(木) 東京都立産業貿易センター台東館・区立台東区民会館

(2) 速度部門

- ・検定試験の前に、予測入力機能を必ずOFFにするように指示
- ・審査によってはエラーのカウント方法が数種類になる場合がある。その時は、生徒の不利にならないように採点。

(3) ビジネス文書部門実技

- ・3級審査基準における表現の変更について。審査基準の「項目名」から左右の□と右寄せ前の□を削除する。審査方法は変わらない。

(4) 質疑応答

全体を通して特になかった。

